BARREL4 SILENCER　デルタ バレル4 サイレンサー ’08 XR230

ご注意:
この製品は、サイレンサー後部にリストリクター(バッフル)を標準装備し、近接排気騒音の法規制値をクリアーした状態で出荷されております。公道での使用におきましてはリストリクターを取り外さないで下さい。なお、私道、河川敷、公園、海辺、堤防上、農道、林道など道路の形態を整えていないところでも、人や車が自由に出入りできるところは、道路とみなされます。走行場所には十分注意してください。

諸元表

品名	デルタ バレル4サイレンサー XR230	
素材	SUS304／アルミ	
重量	純正サイレンサー	4.0kg
	デルタ バレル4サイレンサー	1.9kg
音量	近接排気騒音	89.0db(出荷時)

オプションパーツ

品　番	商　品　名
DL99-9819	ローノイズリストリクター

DL30-029J

DELTA Barrel 4 Silencer

デルタ バレル4 サイレンサー
HONDA XR230(MD36)’08～

取扱説明書

1.商品説明・注意事項

はじめに
この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。本製品を正しくお使いいただくために、取り扱い説明書をよくお読みください。

安全上のご注意
製品を安全にご使用いただくために、「安全上のご注意」をご使用の前によくお読み下さい。お読みになった後は必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。弊社の〞取り扱い説明書〞には、あなたや他の人への危害及び財産への損害を未然に防ぎ、弊社の商品を安全にお使いいただくために守って頂きたい項目を記載しています。

・適応車種以外での本製品の使用はおやめください。
・取り付けは、取り扱い説明書をよく読み、取り付けに自信のない方は、取り付けを専門業者に依頼されることをお勧めします。
　取り付けには専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となります。
・弊社指定方法以外での本製品ならびに付属品の使用はしないでください。その場合のお客様ならびに第三者の損害や損失は一切保証出来ません。
・本製品の取り付け作業はエンジン、マフラーなどが完全に冷えている状態で行ってください。ヤケドやケガ等の原因となります。
・作業を始める前に製品の状態(キズ、欠品など)を必ず確認して下さい。作業途中、取り付け後のキズや部品の不足などはクレームとして認められませんのでご了承ください。
・取り付け作業中に異常が認められた場合はすぐに作業を中断し、弊社までお問合せください。
　その間、エンジンは始動しないで下さい。
・正常に取り付けが出来ていない状態では、いかなる理由でもエンジンを始動しないで下さい。
　始動してしまった場合はどのような理由においても返品はお受けできません。
・製品に加工、改造は行わないで下さい。事故や破損の原因となります。
・お客様が装着されている純正部品以外の製品、部品等によっては本製品と干渉し、使用できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・作業をされた販売店の作業者は、本取り扱い説明書をノーマルパーツ等とともに、必ずユーザーの方へお渡しください。

作業にあたって
・平坦な場所で、車体を安定させた状態で行って下さい。
・エンジン、マフラーなどが完全に冷えている事を確認してください。
・車両メーカーの発行するサービスマニュアルの手順にしたがって進めてください。
・ガスケット類は新品を使用していただくことをお勧めします。なお、本製品にはガスケットは付属しておりませんので、メーカー純正部品または同等品をご用意ください。
・取り付けは、まずすべて仮締めとして、全体のバランスを見ながら本締めをしていくのがうまく取り付けるコツです。

2.セット内容

商品内容、キズの有無をご確認して下さい。

図番	品名	数量	備考
①	サイレンサー	1	
②	ミッドパイプ	1	
③	エンドキャップ	1	組込済
④	リストリクター(Φ22x100)	1	組込済
⑤	キャップボルト(M4)	3	組込済
⑥	フランジナット(M8)	2	
⑦	ソケットボルト(M8x50)	1	
⑧	ソケットボルト(M8x30)	1	
⑨	平ワッシャー	2	
⑩	スプリング(57mm)	2	
⑪	取扱説明書(本書)	1	

3.取付方法

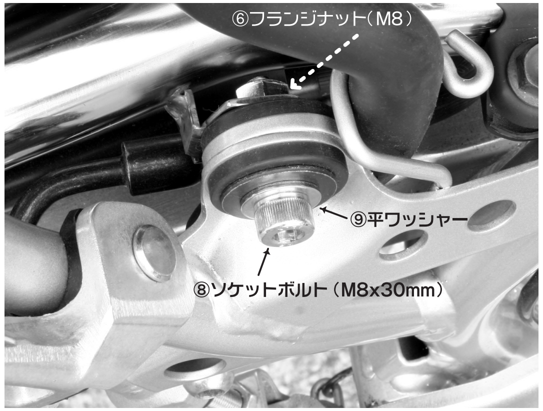
作業手順(車両メーカーの発行するサービスマニュアルの手順に従って下さい)

1. 商品内容、キズ等の有無を確認して下さい。
2. 右側サイドカバーを取り外します。
3. 純正マフラーを取り外します。純正クランプバンドは再使用いたします。

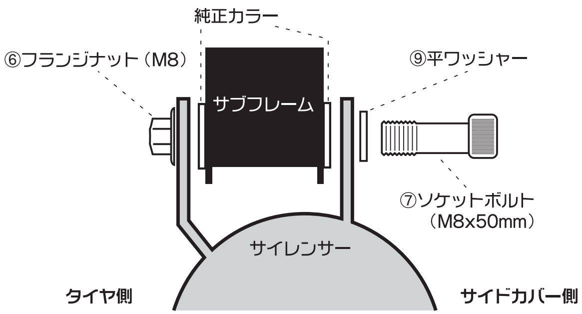
4. ミッドパイプにジョイントガスケットを挿入して下さい。

⚠本製品にはガスケットは付属しておりませんので、メーカー純正部品または同等品をご用意ください。

5. ミッドパイプに純正クランプバンドを通してから取り付けます。
（純正クランプバンドには方向性があります。ツメのある方が車体前方です。）
ミッドパイプのステー部は裏側から⑥フランジナット（M8）を使用します。
表側から⑧ソケットボルト（M8x30mm）、⑨平ワッシャーを1個使用して、クランプバンドとあわせて仮締めとしておきます。



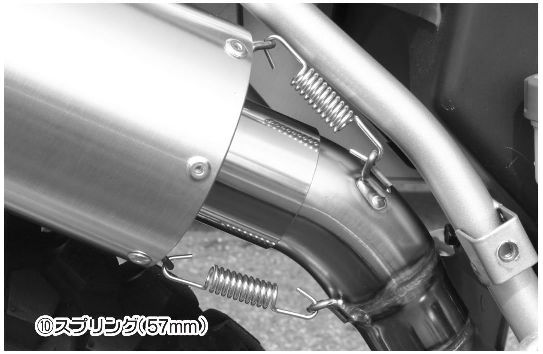
6. サイレンサーを取り付けます。 ⑥フランジナット（M8）、⑦ソケットボルト（M8x50mm）、⑨平ワッシャーを使用して仮締めして下さい。



7. サイレンサーとミッドパイプに⑩スプリング（57mm）をかけます。

まずミッドパイプ側にスプリングをかけ、サイレンサー側へ引くと簡単です。

⚠ペンチ、プライヤ類の使用は走行中スプリング破断の原因となります。
なるべくスプリングフックを使用して下さい。



8. 全体のバランス、クリアランスの確認をしながら本締めしてください。

9. マフラー全体をよく脱脂して下さい。
10. 右側サイドカバーを取り付けます。
11. 各部干渉のない事を確認してから、暖機運転を行って下さい。
12. 取り付け後、しばらくの期間は初期緩みが発生しやすい傾向にあります。試運転後に必ず点検をして下さい。
必要があれば増し締めを行います。また、定期的に点検、増し締めを行って下さい。